

【全体】文京区アカデミー推進計画の改定に向けたアンケート調査結果（速報版）

調査実施概要

調査目的
令和8年度に「文京区アカデミー推進計画（令和9年度～13年度）」を策定するにあたり、学習活動、スポーツ、文化芸術、観光、国内・国際交流に関する区民等の意識、活動の状況及び要望等を把握するため、実態調査を行いました。

調査対象	区民	小学生・中学生	高校生・大学生	施設利用者・事業参加者
調査時期	9～10月	10～11月（調査実施中）		
調査方法	郵送発送、郵送・WEB回収	学校経由での調査依頼、WEB回答		施設・事業での依頼、WEB回答
対象者	区内在住18歳以上（無作為抽出）	区立小学校、中学校	区内にある高校、大学	施設利用者・事業参加者
配布数	2,000件			
有効回収数	755（郵送265、WEB490）件			

※令和7年10月20日現在

現行計画における指標の達成状況【区民調査、施設利用者・事業参加者調査結果より】

学習活動

(1) 分野別基本方針①だれもが、いつでも、どこでも学べる環境づくり

指標	現状値	目標値
1年間に学習活動を行った人の割合	67.2% (令和元年度) 76.3% (令和7年度)	70.0%

(3) 分野別基本方針③学びの循環による地域づくり

指標	現状値	目標値
これまでに学んだ内容を他人や地域のために活かした人の割合	19.1% (令和元年度) 20.1% (令和7年度)	25.0%

スポーツ

(1) 分野別基本方針①だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充

指標	現状値	目標値
スポーツ実施率（週1回以上）【スポーツをする】	54.9% (令和元年度) 58.0% (令和7年度)	60.0%
スポーツ観戦率【スポーツを見る（直接観戦）】	23.7% (令和元年度) 24.5% (令和7年度)	30.0%
スポーツボランティアの参加率【スポーツを支える】	10.7% (令和元年度) 12.2% (令和7年度)	20.0%

(2) 分野別基本方針②いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり

指標	現状値	目標値
「スポーツ活動を支える環境を整備すること」への満足度	36.3% (令和元年度) 51.0% (令和7年度)	45.0%

(3) 分野別基本方針③スポーツの力を活用した地域づくり

指標	現状値	目標値
※事業参加者の満足度	- (令和元年度) 100.0% (令和7年度)	80.0%

文化芸術

(1) 分野別基本方針①だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる（鑑賞・観覧等）】

指標	現状値	目標値
1年間に文化芸術を鑑賞した人の割合	81.2% (令和元年度) 87.9% (令和7年度)	83.0%

(2) 分野別基本方針②だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する（活動・参加等）】

指標	現状値	目標値
1年間に文化芸術活動をした人の割合	32.4% (令和元年度) 34.3% (令和7年度)	40.0%

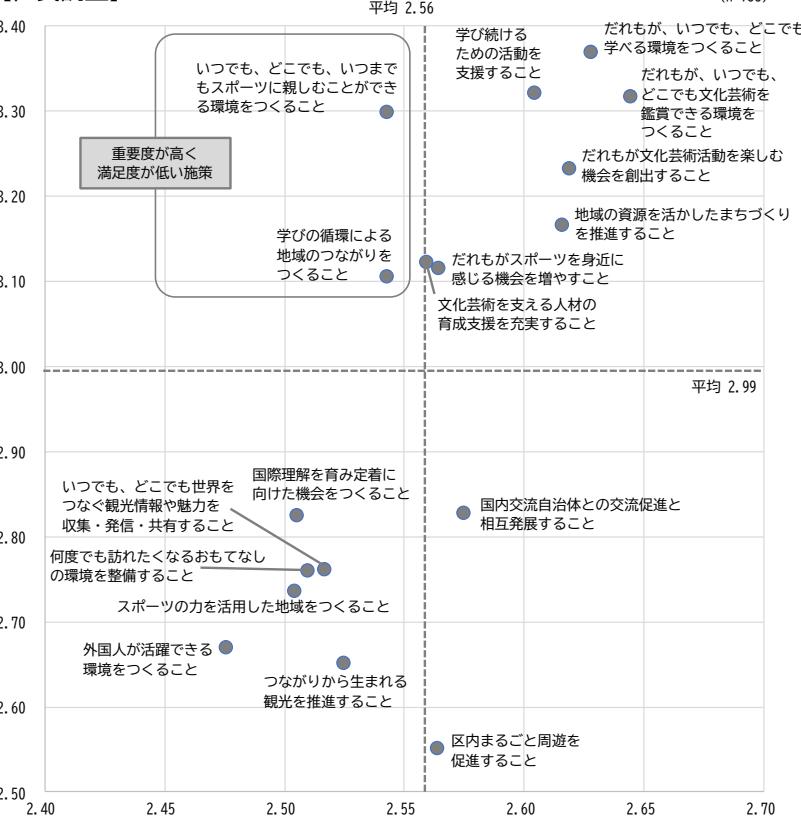
(4) 分野別基本方針④地域の資源を活かしたまちづくりの推進

指標	現状値	目標値
文京ふるさと歴史館と森鷗外記念館の区民認知度	- (令和元年度) 63.8% (令和7年度)	70.0%
※文京ふるさと歴史館と森鷗外記念館来館者の展示に関する満足度	82.3% (令和3年度) 96.0% (令和7年度)	90.0%

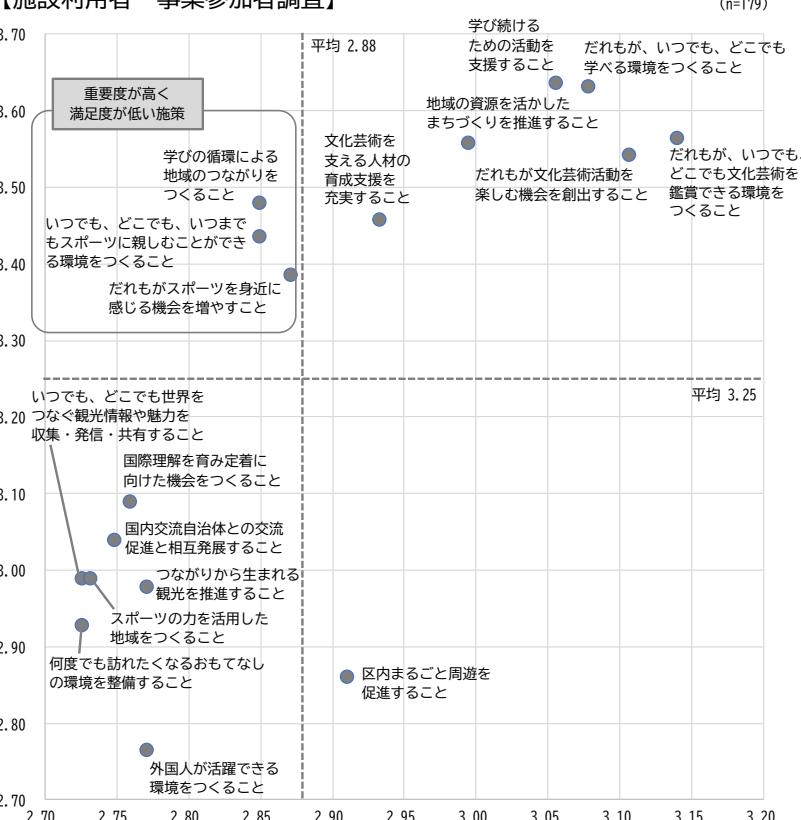
施策・事業の重要度・満足度によるポートフォリオ分析【区民調査、施設利用者・事業参加者調査結果より】

「重要度が高く満足度が低い施策」（優先度が高いと判断されている施策）としては、区民では「いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境をつくること」「学びの循環による地域のつながりをつくること」が挙げられています。また、施設利用者・事業参加者では、「学びの循環による地域のつながりをつくること」「いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境をつくること」「だれもがスポーツを身近に感じる機会を増やすこと」が挙げられています。

【区民調査】



【施設利用者・事業参加者調査】



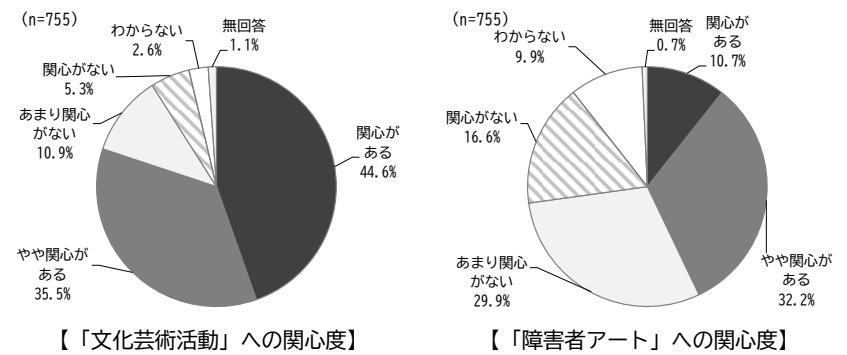
- ✓ 現行の「文京区アカデミー推進計画」に掲げるスポーツ、文化芸術、学習活動、観光、国内・国際交流の各分野での分野別基本方針ごとの指標の達成状況を示したものです。
- ✓ 前回調査時の現状値及び目標値を上回った指標は、太字で示しています。

※スポーツ分野の（3）分野別基本方針③の現状値の算出に向けた調査対象者数は12件、文化芸術分野の（4）分野別基本方針④「文京ふるさと歴史館と森鷗外記念館の展示に関する満足度」の現状値の算出に向けた調査対象者数は25件と、ともに現段階における調査対象者数が少數であることに留意が必要です。

※「満足度」の選択肢の「満足ではない」 = 1、「どちらかといえば満足ではない」 = 2、「どちらかといえば満足である」 = 3、「満足である」 = 4と仮定して、各選択肢への回答数に掛け合計値を平均し指數を算出。「重要度」も同様。

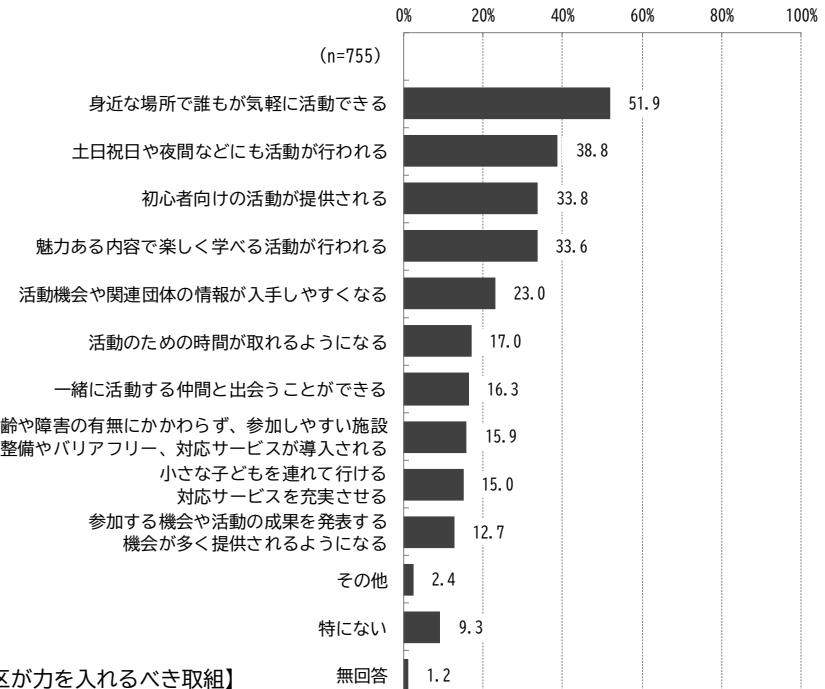
文化芸術に関する意識

- ✓ 「文化芸術活動」への関心度は、「関心層」が80.1%、「非関心層」が16.2%となっています。
- ✓ 「障害者アート」への関心度は、「関心層」が42.9%、「非関心層」が46.5%となっています。



区内期待する文化芸術に関する取組等

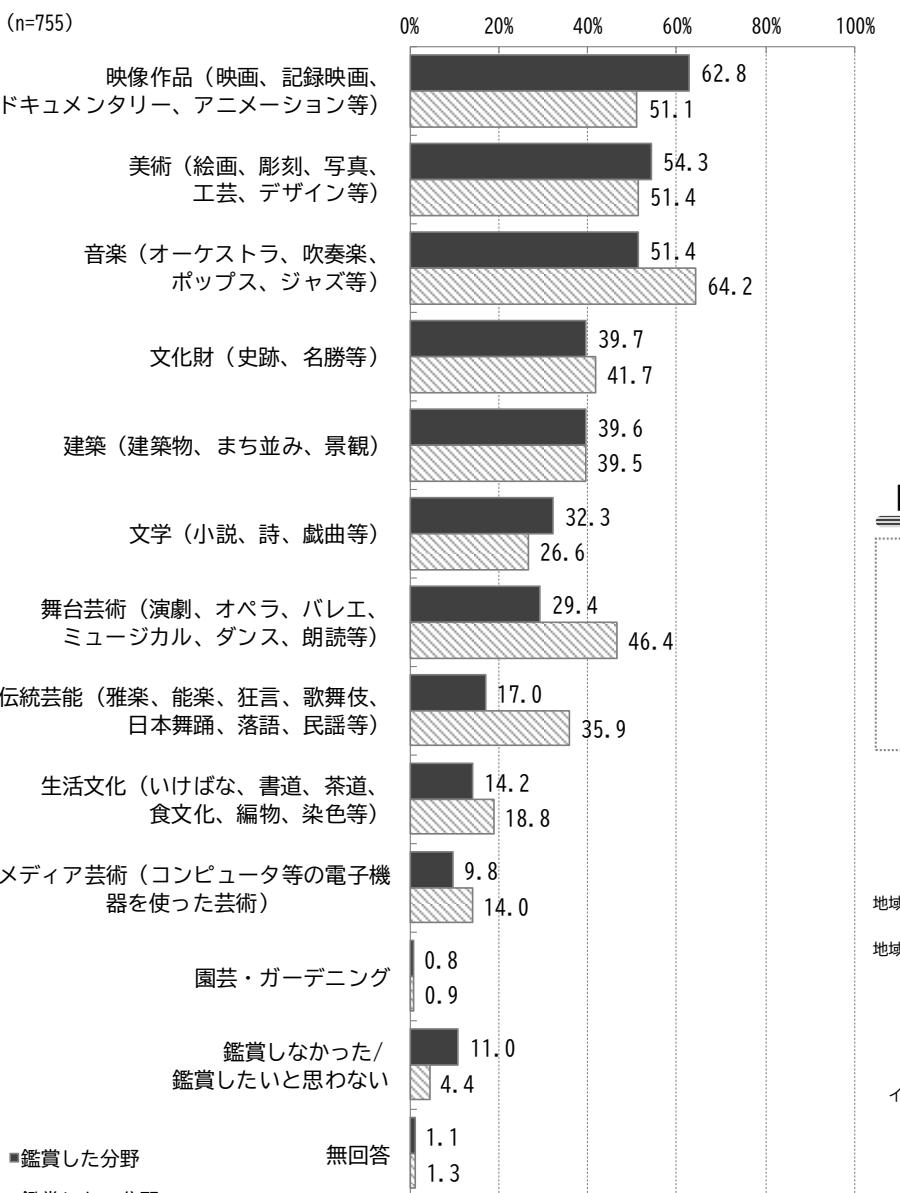
- ✓ 区民が鑑賞以外の文化芸術活動に参加しやすくなるために、区が力を入れるべき取組の上位項目は、以下のとおりです。
 - ①「身近な場所で誰もが気軽に活動できる」(51.9%)
 - ②「土日祝日や夜間などにも活動が行われる」(38.8%)
 - ③「初心者向けの活動が提供される」(33.8%)
 - ④「魅力ある内容で楽しく学べる活動が行われる」(33.6%)
- ✓ 期待する区内文化財の活用方法の上位項目は、以下のとおりです。
 - ①「地域愛着の醸成に向けた活用」(42.8%)
 - ②「観光振興への活用」(38.5%)
 - ③「教育的な素材としての活用」(37.4%)
 - ④「地域のブランド作りへの活用」(35.9%)



文化芸術に関する行動

この1年間に文化芸術の鑑賞経験・分野、今後鑑賞したい分野等

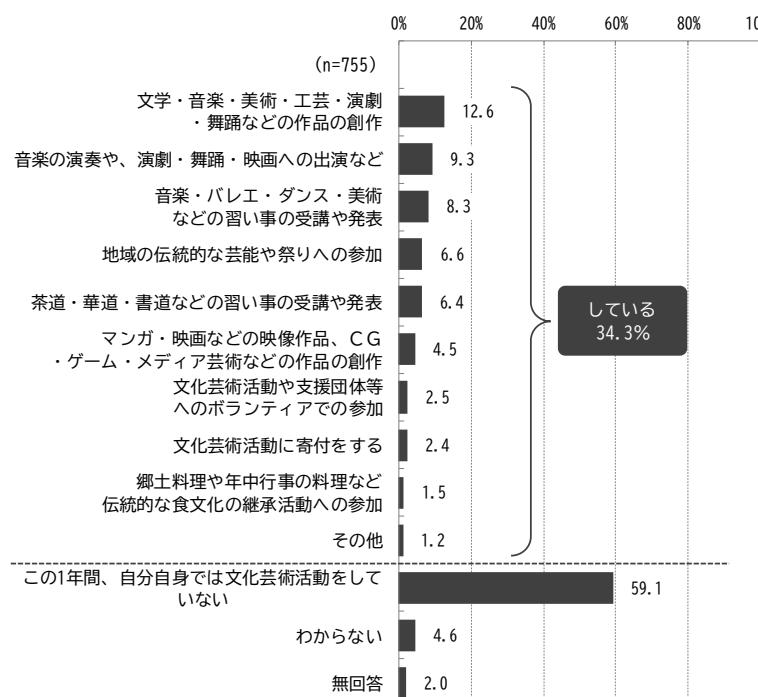
- ✓ この1年間に文化芸術を「鑑賞した」が87.9%です。
- ✓ 「映像作品」(62.8%)が最も高く、次いで「美術」(54.3%)、「音楽」(51.4%)、「文化財」(39.7%)、「建築」(39.6%)。
- ✓ 鑑賞場所は、「区外の美術館・博物館・ギャラリー等」(56.0%)と「区外の映画館」(53.6%)が上位2項目となっています。
- ✓ きっかけは、「鑑賞したい展示や公演などがあったから」(71.5%)が最も高くなっています。
- ✓ 今後文化芸術を「鑑賞したい」は94.3%です。
- ✓ 「音楽」(64.2%)が最も高く、次いで「美術」(51.4%)、「映像作品」(51.1%)、「舞台芸術」(46.4%)となっています。



※鑑賞した分野で降順。

この1年間に自ら文化芸術の活動をした経験

- ✓ この1年間に自ら文化芸術の活動を「している」が34.3%、「この1年間、自分自身では文化芸術活動をしていない」が59.1%。
- ✓ 内容では、「文学・音楽・美術・工芸・演劇・舞踊などの作品の創作」(12.6%)が最も高くなっています。



区内の文化芸術活動に関わった経験

- ✓ 区内の文化芸術活動に「関わったことがある」が53.3%、「関わったことはない」が45.6%です。
- ✓ 関わった中では、「地域の文化財を観たことがある」(30.3%)、「地域の祭事など、年中行事を鑑賞したことがある」(28.7%)が上位2項目となっています。

